

令和4年9月21日

国立大学法人東京学芸大学長

國分充

(公印省略)

テニュアトラック教員の公募について

1. 職名及び人数 准教授又は講師 1名
2. 所属組織 (仮称) 大学教育研究基盤センター機構
3. 専門領域 本公募の職務内容である留学生教育・指導、国際交流事業等を遂行するために必要な国際的な観点をもち、広く教育学にかかる専門領域(特に、国際理解教育学、異文化間教育学、比較・国際教育学などの専門領域)
4. 職務内容
 - (1) 本学(仮称)国際交流・留学生センターにおける受け入れ留学生の教育・指導、並びに本学派遣留学生の教育・指導
主な担当科目：留学生対象科目(「日本理解」等)、留学生共修科目、その他大学院担当科目の担当可能性あり
 - (2) 本学国際交流事業等におけるプログラムの開発・運営
 - (3) 本学国際交流事業等における海外大学との交渉・コーディネート
 - (4) 教員養成及び大学運営に関する業務
5. 応募資格
 - (1) 博士の学位又はそれと同等の研究業績を有すること。
 - (2) 授業及び職務遂行に支障のない日本語能力を有すること。
 - (3) 海外の大学との交渉・連絡を行うことのできる高度な英語能力を有すること。
(留学生向けの担当授業においても、英語で授業を行う能力を持つこと。)
 - (4) 本学が教員養成系大学であることを理解し、関連業務に積極的に従事できること。
(国内外の教育系大学もしくは教職課程の教育経験があることが望ましい。)
 - (5) 海外の大学と交渉・コーディネートを行う上に必要な対外的な交渉力・コーディネート能力を持つこと。
6. 採用予定日 令和5年4月1日以降、できるだけ早い採用を行う。

7. テニユアトラック期間 5年（採用日当日から数えて5年）
※ただし、テニユアの付与に係る審査の結果、テニユアトラック期間を延長することが認められた場合は、3年を限度として延長することができる。
8. 給与等 東京学芸大学新年俸制による年俸給与（令和5年4月1日から適用予定）
9. 提出書類
- （1）履歴書1通（写真貼付,連絡先の電話番号及びe-mail アドレスを必ず明記）
 - （2）研究業績一覧（①著書, ②論文, ③教育実践記録等, ④その他に分けて記入。
査読の有無を明記）
 - （3）主な研究業績5点（コピー可）
 - （4）教育業績一覧
 - （5）社会貢献・学会活動実績一覧
 - （6）研究活動の概要と今後の研究及び教育に対する抱負（2000字程度）
 - （7）海外協定校との学生交流プログラム企画案（書式自由）
10. 提出期限 令和4年11月30日（水）必着
11. 選考方法
- （1）東京学芸大学教員選考規程に基づいて行う。
 - （2）本学の教員の選考においては、男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の精神を尊重し、業績等の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用する。
 - （3）本学は国籍、障がい等による差別を排除し、公平な選考を行う。
 - （4）必要に応じて面接（模擬授業等を含む）を行う。
 - （5）選考結果については、選考が終了次第本人宛に通知する。
 - （6）提出書類は原則として返却しない。
 - （7）応募に関わる費用（面接等の旅費を含む）は応募者の負担とする。
 - （8）海外在住等により、書類等の提出が難しい場合には、「14. 問い合わせ先」へ問い合わせること。
12. 書類送付先
〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1

東京学芸大学 大学教育研究基盤センター機構長 川手 圭一
封筒の表に「(仮称) 大学教育研究基盤センター機構教員応募書類」と朱書きする。

1 3. テニユア審査

テニユア教員（任期を付さない雇用）への採用は、テニユアトラック期間終了年度にテニユア審査を実施します。

なお、中間評価を3年目に実施し、中間評価において特に優れた業績をあげたテニユアトラック教員は、任期途中でもテニユア教員に採用されることがあります。

1 4. 問い合わせ先

東京学芸大学大学教育研究基盤センター機構長 川手 圭一

メールアドレス：kawate@u-gakugei.ac.jp

件名には必ず「教員公募について」と記入すること。

なお、「8. 給与等」に関する問い合わせ先：東京学芸大学総務部人事課人事係

メールアドレス：jinjika@u-gakugei.ac.jp

1 5. その他

提出いただいた個人情報は当公募の選考にのみ利用します。